



S.Naka

THE KISARAGI SHO

第65回 きさらぎ賞 (GIII)

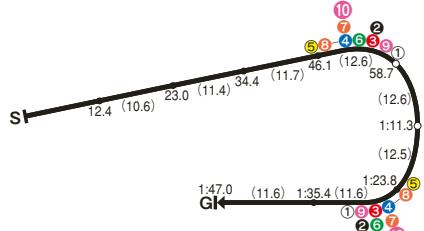
	1着	2着	3着	4着	5着
本賞	41,000,000円	16,000,000円	10,000,000円	6,200,000円	4,100,000円
付加賞	364,000円	104,000円	52,000円		



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

3歳、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 馬齢重量



2025.2.9 京都 晴・稍重 芝1800m (国際) 特指

順位	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム	コーナー (着差)	上り	馬体重	単勝 (増減)	オッズ	調教師	レーティング
1	⑩	サトノシャイニング	牡3	57	西村淳也	1:47.0	6-6	35.1	492(±0)	2.7①	杉山晴紀(栗東)	113	
2	②	リンクスティップ	牝3	55	M.デムーロ	3	3-2	35.9	472(-2)	6.8③	西村真幸(栗東)	103	
3	⑦	ランスオブカオス	牡3	57	吉村誠之助	クビ	6-6	35.6	498(±0)	6.9④	奥村 豊(栗東)	106	
4	⑥	ショウヘイ	牡3	57	川田将雅	3	5-4	36.3	458(-4)	3.2②	友道康夫(栗東)	101	
5	⑧	スリーキングス	牡3	57	岩田康誠	クビ	9-9	35.8	500(-2)	44.6⑨	上村洋行(栗東)		
6	⑤	エリカアンディーヴ	牝3	55	松山弘平	2	10-10	35.9	488(+4)	11.3⑤	吉岡辰弥(栗東)		
7	③	ヒルノリンブルク	牡3	57	坂井瑠星	%	3-4	36.8	468(+2)	76.8⑩	武 英智(栗東)		
8	④	ミニトランザット	牡3	57	鮫島克駿	3	6-6	37.2	468(±0)	11.9⑥	杉山佳明(栗東)		
9	①	ジェットマグナム	牡3	57	丹内祐次	%	1-1	37.8	488(±0)	22.1⑦	安達昭夫(栗東)		
10	⑨	ウォーターガーベラ	牝3	55	田口大成	クビ	2-2	37.6	442(-4)	32.8⑧	河内 洋(栗東)		

単勝⑩270円(1%) 優勝⑩120円(1%) ②200円(4%) ⑦180円(3%) 枠連②-⑧920円(3%)

馬連②-⑩940円(3%) ワイド②-⑩380円(3%) ⑦-⑩340円(2%) ②-⑦710円(10%)

馬単②-⑩1,550円(4%) 3連複②-⑦-⑩1,990円(5%) 3連単⑩-②-⑦6,300円(12%)

通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
34.4 - 46.1 - 58.7 48.3 - 35.7

アラカルト

- 西村淳也騎手はきさらぎ賞初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算12勝目
- 杉山晴紀調教師はきさらぎ賞初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算23勝目
- キズナ産駒はJRA重賞通算39勝目

サトノシャイニング Satono Shining

牡 黒鹿毛 2022.2.4生
北海道日高町 下河辺牧場生産
馬主・里見治氏 栗東・杉山晴紀厩舎
馬名意味・冠名+光を放つ

父キズナ

北海道新函町 株式会社ノースヒルズ生産 中央、仏14戦7勝(日本ダービー^{G1}、大阪杯^{G1}、京都新聞杯^{G1}、ニエル賞・仏^{G2}、毎日杯^{G3})、最優秀3歳牡馬、16年から供用。24年日本リーディングサイヤー、23、24年日本2歳リーディングサイヤー
〔代表産駒〕**ジャステインミラノ**(皐月賞^{G1}、共同通信杯^{G3})、**ソングライ**(安田記念^{G1}2回、エリザベス女王杯^{G1})、**ディープボンド**(阪神大賞典^{G1}2回、フォワ賞・仏^{G2}、京都新聞杯^{G1}、天皇賞(春)^{G1}2着3回、有馬記念^{G1}2着)、**バスマットレオン**(ニュージーランドトロフィー^{G1}、ゴドルフィンマイル・首^{G2})、**シックススペン**(毎日王冠^{G1}、スプリングS^{G1})、**マルターズディオサ**(チューリップ賞^{G1}、紫苑S^{G3})、**クイーンズウォーカー**(ローズS^{G1}、クイーンC^{G3})、**アスクワイルドモア**(京都新聞杯^{G1})、**ジューンティケ**(京都新聞杯^{G1})、**サンライズジパング**(不来方賞^{G1}、みやこS^{G3})、他に重賞勝ち馬多数

母スウィーティーガールARG

亜、北米11戦4勝(ボトランカス大賞・亜^{G1}、エリセオラミレス賞・亜^{G2})、17年輸入

エレファンティネ(18 牝父American Pharaoh)持込 中央9戦2勝

サトノリーベ(19 牝父ディープインパクト)中央20戦1勝

サトノガレオン(20 牝父ロードカナロア)中央9戦1勝、地方2戦2勝(現)

オランジェロ(21 牝父ロードカナロア)中央5戦0勝、地方2戦2勝(現)

サトノシャイニング 本馬(22 牝父キズナ)中央3戦2勝(きさらぎ賞^{G3}、東京スポーツ杯2歳S^{G2}2着)獲得総賞金63,654,000円

(23 牝父コントレイル)

(24 牝父コントレイル)

祖母サンティアガ Santiago

フランス産 仏、北米1勝

セーフティベルト Safety Belt(09 牝父Easing Along)亜、北米4勝(ラス・アメリカス大賞・亜^{G1}2着、ラウル&ラウルEチエバリエル大賞・亜^{G1}2着、オールドマン賞・亜^{G3}2着、亜グランクリテリウム^{G1}3着)

スウィーティーガールARG(12 前出)

サニティボーイ Sanity Boy(13 牝父Easing Along)亜6勝(アニベルサリーオイボドロモラブンタ賞・L3着)

サニト Sanito(18 雄父Ecologo)智5勝

サンタディアブラ Santa Diabla(19 牝父Star Dabbler)智2勝

アラバマガール Alabama Girl(20 牝父Katmai)智2勝

積雪の影響で開催中止となつた土曜日(月曜日に代替)とは打つて変わって、好天に恵まれた日曜日の京都競馬場。10頭の出走馬中、2勝馬は1頭のみというメンバー構成で争われたきさらぎ賞は1勝馬が中心勢力を形成し、東京スポーツ杯2歳Sの2着馬サトノシャイニングと、同舞台の新馬、未勝利戦で好走(2、1着)を重ねてきたショウユーチュリティの3着馬フンスオブカオスがこれに続いたものの、結果はサトノシャイニングが完勝。春の大舞台に向けて弾みをつけた。

先手を奪つたのは唯一の2勝馬ジョットマグナム。除雪明けの芝コースに少し速いラップが刻まれていくなか、互角の勢いで飛び出したリンクスティップは3番手に控え、ショウユーヒがその後進む。大外枠を引いたサトノシャイニングの西村淳也騎手は五分のスタートから徐々に位置を下げ、中国で折り合いに専念。その背後についたランスオブカオスは緩んだ坂の上りから前に接近し、4コーナーでは凝縮した馬群の一団に加わった。直線に向くとジョットマグナムは矢速、かわって先頭に立ったリンクスティップにランスオブカオスが襲い掛かる。しかし馬群の外々を回りながらも、しっかりと脚が溜まっていたサトノシャイニングは2頭を凌駕する末脚を発揮。一気に先頭へ突き抜けると、2着争いに競り勝ったリンクスティップに3馬身のリードをつけた悠々とゴールを駆け抜けた。

キズナ産駒の本馬は昨年9月の新馬戦を好位から抜け出して快勝、続く東京スポーツ杯2歳Sはスタート直後に落第しながら、クロワデュノールの2着に食い下がり、素質の高さを印象付けた。押し出されるように逃げた前走とは一転、差しに構えたこの日は初の右回りコースも問題とせず、申し分のない内容で3歳の始動戦を白星発進。まだ「勝負付けが済んだ」とはいえない2歳王者との再戦に期待が膨らむ。

スウィーティーガールARG系 F9-f	
キズナ 青鹿毛 2010	ディープインパクト 鹿毛 2002
	サンデーサイレンスUSA ウインドインハーヘAIRE
スウィーティーガールARG Sweetie Girl 鹿毛 2012	キャットクイルCAN 鹿毛 1990
	Storm Cat Pacific Princess
Star Dabbler 鹿毛 2003	Saint Ballado
	Meadow Silk
	Deputy Commander
	Santiago Blue

5代までのインブリード: Halo S 4×M4

INTERVIEW

下河辺行雄 代表(下河辺牧場)

しっかりとした体形の健康優良児でした

折り合いが課題となるレースだと思っていましたが、無事にクリアしてくれたので最後は安心して見ていらました。母馬はアルゼンチンのマイルG1勝ち馬でスッキリとした体形をしていますが、配合相手の特長を出してくれます。サトノシャイニングは生まれた時からしっかりとした体形の健康優良児でした。このまま無事に皐月賞を迎えてくれることを願っています。



キズナ産駒の本馬は昨年9月の新馬戦を好位から抜け出して快勝、続く東京スポーツ杯2歳Sはスタート直後に落第しながら、クロワデュノールの2着に食い下がり、素質の高さを印象付けた。押し出されるように逃げた前走とは一転、差しに構えたこの日は初の右回りコースも問題とせず、申し分のない内容で3歳の始動戦を白星発進。まだ「勝負付けが済んだ」とはいえない2歳王者との再戦に期待が膨らむ。

春の大舞台に向けて悠々ヒゴール